

第35回全国高等学校体操競技選抜大会参加資格者一覧表

平成30年12月13日

1班(午前に競技)					
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
1	井上 圭蔵	2	三重	暁	※No.1～No.8は、No.51～60に続く 8名。 手順③1・2年生を上位 (No51)から並べ、3年生枠を 下位に並び替える。
2	田口 陸斗	2	福岡	自由ヶ丘	
3	徳田 大生	1	愛媛	新田	
4	小池 玲生	1	埼玉	埼玉栄	
5	河野 稜	2	愛媛	新田	
6	花木 拓弥	2	福井	鯖江	
7	小林 祐大朗	2	東京	駒沢大学	
8	籾井 琉希	2	佐賀	鳥栖工業	
9	酒井 貴一	2	北海道	札幌啓成	※ブロック枠Aはブロック1位 の都道府県 手順⑤
10	清本 拓	2	宮城	明成	
11	湯元 和志	2	東京	日体大荏原	
12	壁谷 日陽	1	福井	鯖江	
13	磯村 周	1	三重	暁	
14	田部 壮一郎	1	大阪	清風	
15	三村 雄大	2	岡山	関西	
16	種 晃成	2	徳島	小松島	※ブロック枠B(普及枠)は参 加できる都道府県を増やすよう 配慮
17	前野 修摩	2	福岡	自由ヶ丘	
18	大谷 直希	2	北海道	とわの森三愛	
19	長瀬 智博	2	青森	青森山田	
20	吉原 諒真	2	神奈川	藤沢翔陵	
21	百目鬼 大輝	1	新潟	関根学園	
22	山下 竜輝	2	愛知	名城大附	
23	西 人生	2	滋賀	栗東	※各ブロックの判断により、1 枠を種目別出場に替えること も可能 手順⑥
24	檜皮 哉汰	2	鳥取	智頭農林	
25	土屋 宇大	2	愛媛	新田	
26	福田 雄翔	2	熊本	熊本学園大付	
27	有政 佑真	1	兵庫	飾磨	※1手順⑦ 日本体操協会推薦無(9/4)
28	蓮見 涉真	2	茨城	勝田工業	
29	近藤 和真	2	山口	豊浦	※No.29～30は、開催都道府 県・開催ブロック 手順①
30	中村 玲志	2	岡山	関西	

2班(午後に競技)					
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
31	橋本 大輝	2	千葉	市立船橋	※No.31～No.42は、全国高校総 体個人総合成績1・2年生上位 12名 手順②
32	北園 丈琉	1	大阪	清風	
33	安達 太一	2	千葉	市立船橋	
34	土井 陵輔	2	岡山	関西	
35	木下 渚	2	大阪	清風	
36	岩川 秀磨	2	岡山	関西	
37	森川 顕範	2	岡山	関西	
38	金田 希一	2	千葉	市立船橋	
39	末次 耕太郎	1	大阪	清風	
40	佐藤 優樹	1	埼玉	埼玉栄	
41	津村 涼太	1	三重	暁	
42	長崎 奏人	1	三重	暁	
43	森原 康貴	2	大阪	清風	※No.43～No.50は、全国高校総 体チーム選手権上位8チーム の都道府県 手順④
44	日高 大輝	1	千葉	市立船橋	
45	柴田 浩佑	2	岡山	関西	
46	古川 智英	2	京都	洛南	
47	榊原 拓弥	2	福井	鯖江	
48	平田 祐一郎	2	愛媛	新田	
49	近藤 衛	2	東京	日体大荏原	
50	首藤 匠	2	三重	暁	
51	矢野 雄大	1	大阪	清風	※No.51～No.60は、全国高校総 体個人の1・2年生上位12名を 除く、10名。但し、1・2年生は 本人、3年生は都道府県 手順③1・2年生を上位 (No51)から並べ、下位に3年 生を並び替える。
52	宮地 陸斗	2	東京	日体大荏原	
53	江俣 有寿彩	1	千葉	市立船橋	
54	平松 航河	1	千葉	市立船橋	
55	平田 龍之介	2	大阪	清風	
56	佐々木 翼	2	京都	洛南	
57	露木 元太	2	福井	鯖江	
58	小長井 倫	2	岡山	関西	
59	大柿 颯生	2	福井	鯖江	
60	岩澤 将英	2	宮城	明成	

※ 日本体操協会推薦選手としてNo.27～No.28.に2名の出場権を与え、2班で抽選する。但し、推薦選手がいない場合には全国総体チーム成績1位、2位の所属するブロックに出場権を与え、1班で抽選する。このブロック枠も参加できる都道府県を増やすように配慮すること。協会推薦があった場合、順次、資格No.27・28とNo.59・60と交替して、協会推薦選手を2班で抽選する。(注)